

平成19年度決算 健全化判断比率の状況 市町名:朝日町		比率の状況	実質赤字比率 (%)	-	実質公債費比率(3ヶ年平均)			
区分		決算額(単位:千円、%)			区分	平成17年度 決算額(単位:千円、%)	平成18年度 決算額(単位:千円、%)	平成19年度 決算額(単位:千円、%)
連結実質赤字比率 (%)			-		公債費充当一般財源等額(繰上償還額、公営企業債償還額及び満期一括地方債の元金に係るものを除く)(1)	289,039	304,905	308,143
実質公債費比率 (%)			14.7		((1)のうち都市計画事業の財源として発行された地方債償還額に充当した都市計画税額)			
将来負担比率 (%)			70.1		満期一括地方債の一年当たりの元金償還額に相当するもの(年度割相当額)等(2)	0	0	0
実質赤字比率					公営企業債の財源に充てたと認められる繰出金(3)	253,808	260,930	270,373
区分		決算額(単位:千円、%)			一部事務組合等の起こした地方債の償還に充てたと認められる補助金又は負担金(4)	12,523	8,943	6,877
繰上充用額(A)			0	分子	債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるもの(5)	0	0	0
支払繰延額(B)			0		一時借入金の利子(6)	0	0	0
事業繰越額(C)			0		災害復旧費等に係る基準財政需要額(7)	44,530	56,874	78,868
標準財政規模(D)			2,259,908		災害復旧費等に係る基準財政需要額(準元利償還金に係るもの)(8)	115,842	118,426	120,170
実質赤字比率((A)+(B)+(C))/(D)			-		事業費補正により基準財政需要額に算入された公債費(9)	79,179	67,852	65,326
連結実質赤字比率		資金不足比率			事業費補正により基準財政需要額(準元利償還金に係るもの)(10)	58,158	57,014	52,461
区分		決算額 (単位:千円、%)			密度補正により基準財政需要額に算入された元利償還金(11)	0	0	0
一般会計		107,318			密度補正により基準財政需要額に算入された準元利償還金(地方債の元利償還額を基礎として算入されたものに限る)(12)	0	0	0
墓地公園特別会計		10,026			小計(((1)~(6))-((7)~(12)))(A)	257,661	274,612	268,568
					標準財政規模(13)	2,016,399	2,077,435	2,259,908
					(7)~(12)の額(14)	297,709	300,166	316,825
					小計(13)-(14)(B)	1,718,690	1,777,269	1,943,083
					実質公債費比率(A)/(B)×100	15.0	15.5	13.8
				将来負担比率				
水道事業会計		303,732	-	区分	決算額(単位:千円、%)	左の内訳		
			-	(N-1)年度末一般会計等の地方債現在高(1)	2,776,663	(3)の内訳	決算額(単位:千円)	
			-	債務負担行為に基づく支出予定額(2)	0	水道事業会計	9,017	
			-	一般会計以外の会計の地方債の元金償還に対する一般会計等負担見込額(3)	3,441,859	公共下水道事業特別会計	3,432,842	
公共下水道事業特別会計		19,259	-	組合等の地方債の元金償還に対する当該団体の負担見込額(4)	32,723			
			-	退職手当支給予定額のうち一般会計等負担見込額(5)	248,657			
			-	設立法人の債務等に対する一般会計等負担見込額(6)	0			
			-	連結実質赤字額(7)	0			
			-	組合等の連結実質赤字相当額のうち当該団体の一般会計等の負担見込額(8)	0			
			-	(N-1)年度末の充当可能基金現在高(9)	1,148,065			
国民健康保険特別会計		12,408		特定の歳入見込額(10)	47,743			
老人保健特別会計		22,010		((10)のうち都市計画税額)				
介護保険特別会計		87,339		地方債現在高等に係る基準財政需要額算入見込額(11)	3,940,138			
				小計(将来負担額-((9)~(11)))(A)	1,363,956			
				標準財政規模(12)	2,259,908			
				災害復旧費等に係る基準財政需要額(13)	78,868			
				災害復旧費等に係る基準財政需要額(準元利償還金に係るもの)(14)	120,170			
				事業費補正により基準財政需要額に算入された公債費(15)	65,326			
				事業費補正により基準財政需要額(準元利償還金に係るもの)(16)	52,461			
連結実質赤字額(絶対値)(A)		0		密度補正により基準財政需要額に算入された元利償還金(17)	0			
標準財政規模(B)		2,259,908		密度補正により基準財政需要額に算入された準元利償還金(地方債の元利償還額を基礎として算入されたものに限る)(18)	0			
連結実質赤字比率(A)/(B)×100		-		小計(標準財政規模(12)-算入公債費等(13)~(18))(B)	1,943,083			
				将来負担比率(A)/(B)×100	70.1			